

アプリケーションカタログ

界面活性剤中の窒素

関連業界	:	無機工業品
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	電位差滴定法/界面活性剤滴定
関連規格	:	-

1. 概要

界面活性剤中の窒素の定量を、流動電位検出ユニットを用いて測定します。
まず試料を純水で希釈し、流動電位検出ユニットを用いて0.004mol/L ポリビニル硫酸カリウム溶液にて滴定を行い、流動電位の急変点を終点とします。
終点までの滴定量から、窒素の濃度を算出します。

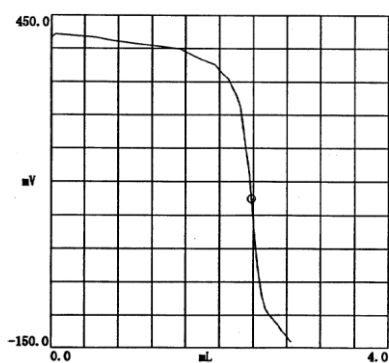
2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置 (標準プリアンプリファイア: STD)
電極	:	流動電位検出ユニット

3. 試薬

滴定液	:	0.004mol/L ポリビニル硫酸カリウム溶液 (f = 1.00)
溶媒	:	純水

4. 測定例



—滴定曲線—

—測定結果—

	Sample (g)	titer (mL)	Nitrogen (%)
1	0.8758	2.3934	0.1530
2	0.8758	2.3804	0.1522
3	0.8758	2.3770	0.1519
平均			0.1524
偏差			0.0055
RSD (%)			0.36

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>